JR連合
関東地協｜One-Page Update
No.001
2026/08/26 発行

国土交通省「関東運輸局」に対し、30 項目の要望を申し入れ、意見交換を実施！



関東運輸局・中谷誠志鉄道部長（左）に要請書を手渡す相良夏樹議長（右）

DATE 2026.07.29　PLACE 関東運輸局（横浜市内）　PEOPLE 関東地協から２名

ＪＲ連合関東地協が議長・副議長を派遣する関東交運労協「鉄軌道部会」は、自然災害や獣害、人財確保に対する支援、運賃制度の柔軟化など持続可能な鉄道事業の構築に向けた 30 項目にわたる要望について、関東運輸局と意見交換を行った。関東運輸局側からは中谷部長以下９名が参加し、災害対策等は管内において適切な対策を施すとともに、予算措置や制度要望については本省に対して要望していく旨の回答がなされた。

POINT 01
［関東交運労協（鉄軌道部会）への派遣］

関東交運労協は、関東地区における鉄道やバス、トラック、タクシー等の交通関係産別の集まり。関東地協から相良議長（副議長／鉄軌道部会長）と渡邉副議長（幹事／鉄軌道部会幹事）が参画。

POINT 02
［関東運輸局とは］

関東運輸局は、国土交通省の地方支分部局（国交省の地方出先機関）として地域の交通・観光行政に携わっており、関東の１都７県（山梨県含む）を管轄する機関

POINT 03
［要請書提出と意見交換］

各労使間（ＪＲ・私鉄・公営）での解決が難しい交通政策課題について、支援措置や制度拡充を求め、年に１度、関東交運「鉄軌道部会」として要請書を提出の上、意見交換を実施。

Message

関東交運の他部会とともに９月に関東運輸局長との意見交換に臨む！
人財確保の重要性や運賃制度（特に定期券の割引制度）について議論する予定。

JR 連合 関東地方協議会　｜　東京都千代田区丸の内 1-11-5　03-3201-8588
発行責任者：相良夏樹　編集：有尾琢磨